

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容 又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	83.5%	16.5%		個別学習・運動・相談等の各活動に合わせた十分なスペースを確保出来ている
	2	職員の配置数は適切であるか	83.5%	16.5%		人員配置基準を上回っているが十分な支援を行う為、職員募集をしている
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	33.5%	50%	16.5%	玄関、訓練室等はバリアフリー化できているが、車いす対応トイレになっていない
業務改善	4	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	50%	50%		朝会時、職員ミーティングを実施し問題解決や業務改善に努めている
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	50%	50%		12 月に実施している
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	50%	50%		ホームページにて公開している
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		66.5%	33.5%	今後検討したい
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	50%	50%		研修会や勉強会に参加し、資質向上に努めている
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	83.5%	16.5%		日々の変化を記録しており、記録をもとに検証、計画に反映させている
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	16.5%	83.5%		標準化されたシートについて今後検討していきたい
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	33.5%	83.5%		日々の打ち合わせにおいて実施しているが、立案者に偏りがある
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	33.5%	66.5%		興味の幅等 子どものニーズに合わせて工夫している
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	33.5%	66.5%		SST を主とし、おやつを手作りしたり、郊外・買い物療育を実施している
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	66.5%	33.5%		子どものニーズや特性に合わせて組み合わせを考えている
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	33.5%	66.5%		朝会にて実施している
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	50%	50%		日々の記録をもとに翌日の朝会にて実施している
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	66.5%	33.5%		個別支援計画に基づき、気づいた事を記録している

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	83.5%	16.5%		定期的にモニタリングを実施しており、必要に応じて見直しも行っている
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	66.5%	33.5%		ガイドラインを意識して実施している
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	50%	50%		児発管が参加している
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	83.5%	16.5%		地域に密着した支援環境を意識しており、学校等との情報共有、連携には常に配慮をおこなっている
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	-	-	-	現在該当児なし
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	33.5%	66.5%		連携をとり、情報共有に努めている
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	-	-	-	現在該当児なし
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	33.5%	66.5%		研修に参加し連携をとることに努めているが、見学等も行い、今後回数を増やしていきたい
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	16.5%	67%	16.5%	児童公園や公共施設を利用している児童館との交流も検討していきたい
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	33.5%	50%	16.5%	今後積極的に参加していきたい
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	83.5%	16.5%		送迎時に保護者に状況報告を行っている
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		66.5%	33.5%	日々の様子を共有しながら、保護者の悩みごとに寄り添い、助言を行っている
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	50%	50%		見学時、契約時に丁寧に2回説明している
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	66.5%	33.5%		連絡帳や送迎時にその都度対応しているが、内容や緊急度に応じて電話や面談にて支援を行っている
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		83.5%	16.5%	父母を対象とした茶話会等の開催はないが、親子参加型の行事を計画、実施している

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	66.5%	33.5%		重要事項説明の記載のとおり、相談窓口を設置し、担当者が速やかに対応するよう心掛けている
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	16.5%	67%	16.5%	会報の発行はないが、ホームページにて情報提供しており、行事等は手紙で別に配布している
	35	個人情報に十分注意しているか	100%			同意書を取り交わす等十分注意して実施している
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	67%	16.5%	16.5%	絵カード等を使い、子供が受け止めやすい方法でコミュニケーションをとっている 先入観や思い込みではなく、児童の行動を観察し、前後の様子、日ごろの様子との相違点等から思いをくみ取るよう努めている、
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		66.5%	33.5%	契約児童以外にも活動に参加出来るようにしている 地域活動の参加を増やしていきたい
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	16.5%	67%	16.5%	マニュアルは策定されているが、保護者への周知は不十分なので、今後徹底していきたい
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	50%	50%		定期的に年3回避難訓練を行っている
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	33.5%	66.5%		研修会に参加し、内部で勉強会を実施している
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	-	-	-	現在該当なし
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	-	-	-	現在該当なし
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	33.5%	66.5%		日々の記録に記載し共有している ヒヤリハット事例集の作成を義務化している